

先週の回答



「お互いさまだよ」

「ロダンの『考える人』って知ってるか？」
 「うん、アゴに手をやって、じーっと考え込んでいる姿勢のやつでしよう」
 「そう、あの彫刻がなぜ女性に人気があるのかわかるか？」
 「・・・なんで？」
 「考えているからだ」
 「考えていると人気があるの？」
 「そう、考えているのは好かれるが考えていないのは嫌われるんだ、昔から」
 「なんで？」
 「考えているのは頭脳が活動しているように見られるからだ」
 「頭脳が活動しているのはどうして好かれるの？」
 「頼り甲斐があるからだ」

「頼り甲斐があるとなんで好かれるの？」
 「何か困ったことに遭遇したとき、きつといいアイデアが出て窮地から救ってくれると信じられるからだ」
 「パパも考える人だったの？」
 「ま、どつちかというと静かに考えていいアイデアを出す沈黙考型だな」
 「そう言えばママが言ってたけど、ママと知り合った頃のパパは物静かに常に何かを考えている人と思っただって。でもよく観察すると、ほほに手をやってうつぶしていたのは虫歯がうずいていたか、目をあけて寝てるかだったんだって。いざという時には何の役にも立たない、何も考えないバカ男とわかったときは手おくれだったって嘆いていたよ」



